

TINTRI

Zero Management Storage

特長

インテリジェントストレージ：

- 業界初、先進の VM-Aware (VM を理解する) アーキテクチャをベースにしたストレージが、仮想化を確実に予測可能なものに

インフラの可視化：

- お客様の仮想化ワークロードをエンドツーエンドで見える化し、仮想化環境をあるべき姿で運用

VM を管理対象に：

- VM 単位での管理で仮想化環境を思いのままに

「以前のストレージに比べ、Tintri VMstore では 10 倍の VM を 10 分の 1 のデータセンターフットプリントで使うことができ、同時に I/O における遅延を 98% まで低減することができました。ホスト上でもストレージ上でもワークロードと増加するリソース利用が一元管理でき、仮想化の基本的な目標達成に貢献しました。」

— Mike Torgersen 氏
ParAccel 社 IT 部門 副社長

Tintri VMstore™ T600 シリーズ

Tintri Zero Management Storage™ は、仮想化とクラウド環境のニーズに特化して設計されています。従来のストレージは複雑な設定、オーバープロビジョニング、継続的な最適化や管理が必要で、仮想化ならではの要件には合わないものでした。Tintri VMstore は、Microsoft® Exchange®, Microsoft® SQL Server®, Microsoft® SharePoint®, Oracle®, SAP® データベースといった重要なサーバーのワークロードや、エンドユーザーのデスクトップを仮想化する際に、従来のストレージプラットフォームでは避けられなかった課題に取り組みました。

業界初で先進的な VM-Aware Storage アーキテクチャをベースに開発された第 4 世代の Tintri VMstore T600 シリーズは、VM および vDisk (仮想ディスク) をストレージが直接理解し、それに基づいて I/O を行うことにより、従来のストレージのような雑多なストレージ管理業務をなくし、パフォーマンスと集約度を大幅に改善します。Tintri VMstore T600 シリーズは、様々なタイプのエンドユーザーが使用する VDI での導入や、ビジネスクリティカルなアプリケーション、開発およびテスト環境など、多様なワークロードへの対応が必要な中規模から大規模のエンタープライズ向けの仮想化環境に最適です。

お客様が IT アーキテクト、運用実務担当者、あるいは組織の管理職の方であっても、Tintri VMstore は次のようにお役に立ちます。

インテリジェント ストレージにより仮想化のポテンシャルを最大化

- 複数の VMware® vCenter™ サーバーをサポートし、数分でセットアップ完了。管理対象は自動アライメントされる VM と vDisk のみであり、複雑な設定や継続的なチューニングが必要となる LUN やボリュームの管理は不要
- フラッシュヒット率 99% を実現する Tintri FlashFirst™ デザインの採用により、HDD の経済性とフラッシュのパフォーマンスを両立
- vDisk 単位での QoS 機能とその性能割り当て動作により、多種多様な数百の VM ワークロードを 1 台の VMstore システム上で稼働させることができ、他の VM ワークロードからおよぼされる悪影響を解消

ボトルネックやインフラの可視化とトラブルシューティングにかかるオーバーヘッドを解消

- ストレージ上のすべての VM を一覧表示し、パフォーマンスと容量の傾向を把握
- 包括的なパフォーマンス可視化機能により、ハイパーバイザ、ネットワーク、およびストレージレベルにおけるパフォーマンスのホットスポットを迅速に見える化
- Tintri Global Center™ の活用により、単一のコントロールパネルから複数の VMstore システムおよびその上で稼働する VM を監視および管理可能

仮想化環境の生産性を向上させ、イノベーションに向けてさらに投資

- VM 単位でカスタマイズ可能なポリシーを使用し、個々の VM を保護。LUN やボリュームマッピングの複雑性を解消するスナップショット
- ブロックレベルのグローバル重複排除および圧縮により、最大 95% も少ない帯域幅で遠隔地への転送ができ、手頃な価格の WAN 回線による効率的な VM 単位のレプリケーションを展開可能
- 高速で追加ストレージ領域を使わない Tintri のクローン機能を活用し、VDI や開発プロジェクトを迅速に展開

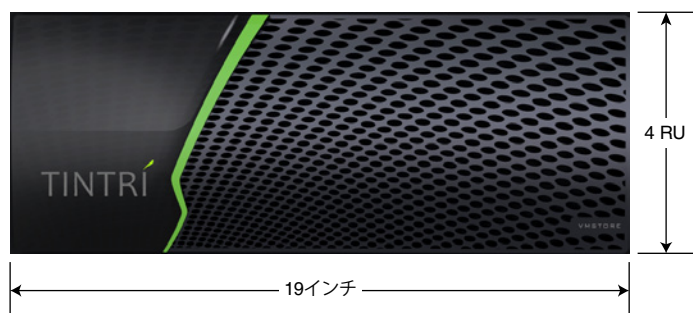
VMstore T650

数千のVMに対応、パフォーマンスとスケーラビリティが必要な大規模仮想化エンタープライズ環境に最適

VMstore T620

数百の様々なタイプのVMを効率的に収容し、中規模およびリモート/支社オフィス環境に最適

コントローラ	タイプ	デュアル・コントローラ(アクティブスタンバイ) *Tintri OS 2.1以上に対応	
容量	物理容量	49.32 TB (480 GB SSD x 9 + 3TB HDD x 15)	19.44 TB (240 GB SSD x 6 + 1TB HDD x 18)
	実効容量	33.5TB	13.5TB
ホストインタフェース (1コントローラ分)	管理用	標準: 1GbE (RJ-45) x 2	標準: 1GbE (RJ-45) x 2
	データ	標準: 10GbE (SFP+ または 10GBASE-T) x 2	標準: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 10GbE (SFP+ または 10GBASE-T) x 2
	レプリケーション	標準: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 1GbE (SFP) x 2	オプション: 1GbE (RJ-45) x 2 オプション: 1GbE (SFP) x 2
	ソフトウェア機能	イーサネットフェールオーバー/リンクアグリゲーション、 VLANタグ付け、IPエイリアス、LACP, LACP	
外観	形状	4 RU ラックマウント型	
	寸法(高さx幅x奥行)	178 mm x 483 mm x 724 mm	
	重量	49 kg	48.1 kg
電源仕様 および 環境関連	電源	100 ~ 140 V — 7 A (通常) / 8.5 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz	100 ~ 140 V — 6 A (通常) / 7.5 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz
		180 ~ 240 V — 4 A (通常) / 4.8 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz	180 ~ 240 V — 3.5 A (通常) / 4.2 A (最大) @ 50 ~ 60 Hz
		700 W (通常) / 1,000 W (最大)	600 W (通常) / 800 W (最大)
		冗長化されたホットスワップ可能な電源 NEMAまたはIECプラグタイプから選択	
	発熱量	2,400 BTU (通常) / 3,415 BTU (最大)	2,050 BTU (通常) / 2,730 BTU (最大)
	動作時温度	5°C ~ 40°C	
	非動作時温度	-40°C ~ 70 °C	
	動作時湿度	8% ~ 90% (結露なし)	
非動作時湿度	5% ~ 95% (結露なし)		
規格	準拠	RoHS指令	
	安全性	CSA/EN/IEC 60950-1, GOST	
	電波放射	FCC Class A, ICES-003 Class A, VCCI Class A	
	規格団体	CE, CSA, VCCI, CCC	
製品サポート	運用管理	ウェブインターフェース(https)、KVM(コンソール)、アラート用SMTP	
	サポート	自動化された稼働情報送信機能(phone home)とサポートケース作成	
仮想化ソフトウェアサポート	ハイパーバイザ	VMware vSphere 4.1 および 5.x (NFS)	
	デスクトップ仮想化	VMware Horizon View および Citrix XenDesktop	



TINTRI
Zero Management Storage